



ペップトークで
前向きな言葉にあふれる
学校をつくっていきませんか？

ペップトーク実践校 プロジェクト

モデル校募集

ペップトークとは、元々アメリカのスポーツの試合前に監督が選手に贈る
激励のショートスピーチです。**短く、わかりやすく、前向きな言葉で
相手のやる気を引き出す**コミュニケーションです。

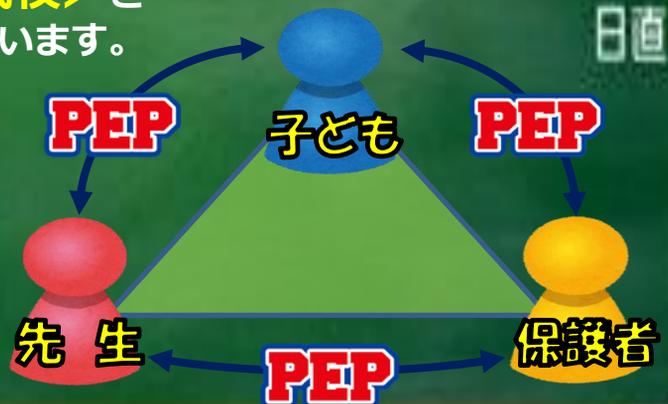
ペップトーク実践校プロジェクトについて

当協会はペップトークの講演会・研修会を20万人以上の方に
実施してきました。シンプルなことですが、言葉が変わることにより、
意欲的にものごとに取り組むことができ、スポーツや勉強、
仕事で多くの成果が出ています。

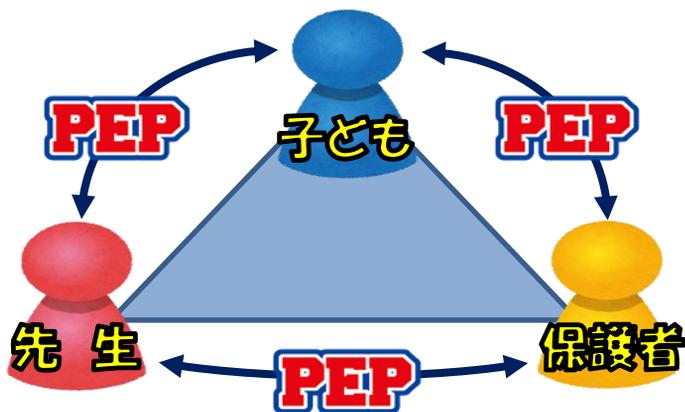
教育関係では、これまで<子ども> <先生> <保護者> に対し、
それぞれにペップトークをお届けすることが多かったのですが、
もっと効果を高めるためには **<子ども・先生・保護者>** の
3者にペップトークをお伝えし、共通の理解と学校・家庭での実践
が必要と考えました。

そこでこの **3者がペップトークに取り組んで頂ける
学校を<ペップトーク実践校>**と
名づけ、広げていきたいと考えています。

**特典
モデル校講師料無料！**



ペップトーク実践校 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★



お互いにPEPTALK!
もっと活気ある!
もっと笑顔に!
もっと安心できる!

★ ★ ★ モデル校募集(参加数限定)のご案内 ★ ★ ★

参加条件

1. <子ども><先生><保護者>それぞれの講演会等の実施許可

当協会講師がモデル校に伺い、学校の方針や状況などに合わせ、3者に講演会や研修会を行います。時期や回数について個別にご相談致しますが、企画・運営に関してはご協力ください。

2. 先生方の積極的関与の承諾

言葉の力で講師と一緒に力を合わせて学校を今よりもっとよくしていきたいという想いをお持ちの学校を募集いたします。そのためには先生方の積極的な関わりが必要と考えています。理想として先生の研修を一番最初に行い、ご理解いただいた上で、学校として取り組んでいく流れを作りたいと思います。

3. 講演の際の書籍やDVDの販売の許可

ペップトークをより知っていただくための補足や講師の交通費の捻出のためにご協力いただければと考えております。

4. 事例提供への協力

ペップトーク実践校の取り組みを、他の講演会や日本ペップトーク普及協会ウェブサイトやパンフレットなどの公式な広報媒体でご紹介させて頂くことがあります。生徒や先生の個人名を出すことは基本的にはありませんが、学校名はご紹介させて頂くことがあります。内容については事前にご確認いただきます。また写真を使用する場合は個人への承諾の手続きを得て行いますのでご協力いただきたいと思ひます。



お申込み
お問い合わせ先

日本ペップトーク普及協会
専務理事 浦上 大輔 (うらかみ だいすけ)
TEL : 090-6440-4064
Mail : urakamidaisuke@icloud.com